

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
宇陀市	宇陀市立榛原東小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

本校は、平成17年に、旧東榛原小学校と旧内牧小学校が統合となってできた学校です。現在の児童数は約300名で、その約85%が学校近くにある天満台、ひのき坂の団地から通っています。また、旧内牧小学校区から通う児童は2台のスクールバスを利用しています。

児童が利用する通学路上には、団地内においては見通しのききにくい交差点や交通量の多い箇所があります。また、スクールバスを利用する地域は山間部で、停留所まで人気の少ない所を歩くこととなります。よって、子どもたちの安全面や防犯面で課題があります。

よって、学校では「地域・学校安全部会」を設置し、地域と保護者と教職員が協力して、子どもたちの安全を図る取組を進めています。

2 特徴的な取組の概要

- ・通学路の様子や危険箇所の有無等を調べ、改善に向けた取組をしています。

[消えかけた横断歩道]



[塗り替えられた横断歩道]



- ・登下校時に交差点や家の近所まで出向き、子どもたちが安全に通学できるように支援しています。

